

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
1 学校、地域、社会等幅広い場における環境教育			
(1) 学校における環境教育			
1	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境資源や地域の人材を指導者として活用し、様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成する。 指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校や学校以外の活動の場における環境教育の充実を図る。 	環境企画課 環境科学研究センター
2	環境教育基盤運営事業 地球にやさしい3R推進人づくり事業 (やまがた環境展へ参加による交流機会の提供)	環境教育について学ぶ大学生に「やまがた環境展2018」での環境学習支援団体ブース出展に協力を依頼し、環境学習支援団体等との交流機会を提供する。	環境企画課
		将来の3R推進の中心となる小中学生を対象に物の大切さやごみ減量化への理解を深めるため、大学生の柔軟な発想を取り入れたワークショップを開催し、若い世代の3R推進意識の醸成を図る。	循環型社会推進課
3	やまがた木育推進事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> やまがた木育推進委員会を開催し、やまがた木育の推進について検討を進める。 子どもの成長に合わせたやまがた木育の教材について、小学校高学年を対象に森林環境学習副教材「やまがたの森林」、ガイドブック及びポケット版教材「森のたんけん手帳」のほか、乳幼児や小学校低学年を対象とした教材も作成・提供する。 やまがた木育に関する講演会とワークショップを開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及する。 	みどり自然課
4	山形県環境教育指針の普及及び見直し	<ul style="list-style-type: none"> 山形県環境教育指針の周知を図る。 本指針に基づき各学校において全体計画・学習指導計画が策定されるよう支援する。 環境教育行動計画の見直しを踏まえ「山形県環境教育指針」（平成26年3月）の見直し・検討による学校における環境教育の実践を推進する。 	義務教育課 高校教育課 教育センター
5	高校生節電コンテスト	県立高等学校の実態に応じた節電の取組みによる使用電力量の削減割合（学校の電力使用料を対29年度比3%減を目標）や取組状況を審査して、優れた成果を上げた上位校を表彰する。	高校教育課
6	新エネルギー推進事業	原子力・エネルギーに係る教育（理科の授業等で使用する実験・実習機器等購入）に対する補助を行う。（酒田東、村山産業、米沢東、酒田光陵）	高校教育課
7	私立学校一般補助金のうち高等学校特色分加算（環境教育の推進）	私立学校一般補助金の「特色分加算」により、リサイクルボックス設置や古紙回収の取組み、太陽光発電設備設置などにより環境教育に積極的に取り組む私立高等学校を支援する。	学事文書課
(2) 学校の教職員の資質の向上			
8	環境教育基盤運営事業	市町村教育委員会や地域毎に開催する小中学校教育研究会研修会において、教員向けに、環境科学研究センターの施設見学を受け入れ、環境教育機能を紹介する。	環境科学研究センター

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
9	出前サポート及びフォローアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> 各学校のニーズに合わせた研修会を実施できる体制をとる。また、学校が活用できる環境教育プログラムをNPO法人が検証を行う際に協力する。 教職2年次・3年次研修（フォローアップ研修）において、NPO法人と協力しながら「ESDの授業づくり講座」を実施する。 	教育センター
10	カリキュラムサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> 出前サポートとして、環境教育についての研修会へ、教育センター指導主事を講師として派遣し、各学校教職員の環境学習の授業づくりを支援できるような体制を用意することを継続実施する。 電話サポート・資料提供サポートとして、各学校からの電話やメールでの問い合わせや質問、相談に対応する。また、環境教育関連の図書資料を充実させ、図書の閲覧や貸出を行う。 	教育センター
(3) 家庭や地域等幅広い場における環境教育の推進			
11	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	「笑顔で省エネ県民運動」の展開に合わせて、関係団体や地球温暖化防止活動推進員と連携し、家庭、事業所及び自動車のアクション事業への県民の参加を促進し、省エネ、節電、エコドライブ等の取組みを通して地球温暖化防止の低炭素社会の構築の意識を醸成する。	環境企画課
12	水資源保全推進事業	森林の水資源涵養機能の重要性を啓発し、水資源保全地域の制度や指定状況について周知するため「やまがた環境展2018」において、パネルの展示や模型を使った森林の水資源涵養機能のデモンストレーションを実施する。	環境企画課
13	環境教育基盤運営事業	「環境やまがた大賞」として優良取組み事例の顕彰を実施し、活動の事例発表、ホームページ等での周知を通し、環境保全活動等の取組みを促進する。	環境企画課
14	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境資源や地域の人材を指導者として活用し、様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成する。【再掲】 指導者派遣を含む環境学習プログラムの活用により、学校や学校以外の活動の場における環境教育の充実を図る。【再掲】 	環境企画課 環境科学研究センター
15	親子で楽しむ環境科学体験デー	環境科学研究センターにおいて、リサイクル工作体験や環境に関する展示などを行い、県民の環境学習機会を提供する。	環境科学研究センター
16	水生生物調査	水生生物調査（河川において水生生物の生息状況を観察することにより行う水質調査）の実施支援を行い、その調査結果をまとめ「山形県の河川水質マップ」を作成配付する。	環境科学研究センター
17	酸性雨調査	県内の小中学校等に酸性雨一斉調査の参加を呼びかけ、酸性雨の調査を行うとともに、体験学習会や交流会を開催する。	環境科学研究センター
18	海岸漂着物対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 飛島を舞台として親子で参加する体験型環境教育事業を実施する。 陸域部におけるごみ削減の普及啓発としてスポGOMI大会を実施する。 ボランティア海岸清掃の実施及び支援を行うほか、イベントや釣り場における普及啓発を実施する。 漂着物問題の普及啓発及びボランティアリーダー育成を目的として、県内外の大学生による海岸清掃・研修・交流事業を実施する。 	循環型社会推進課

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
19	循環型社会形成推進事業費 地球にやさしい3R推進人づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみゼロやまがた県民運動として、家庭で行えるごみの削減方法をまとめた「ごみゼロやまがた推進BOOK」などを県内4カ所の大型商業施設で配布する街頭啓発活動やごみゼロ功労者表彰などを実施する。また、やまがた環境展において、3R推進トークショーやおもちゃの交換会かえっこバザールを実施し3Rの情報発信を行う。 ・10月27日(土)、28日(日)に山形ビッグウイングで「やまがた環境展2018」を開催し、企業・団体による環境保全分野に関するブースを設け、広く製品・技術・取組みについてPRするとともに、ワークショップなど体験的企画を重視した内容の事業を行う。 ・将来の3R推進の中心となる小中学生を対象に物の大切さやごみ減量化への理解を深めるため、大学生の柔軟な発想を取り入れたワークショップを開催し、若い世代の3R推進意識の醸成を図る。また、一般家庭から出るゴミの排出抑制を図るため、「環境にやさしい料理レシピコンテスト」を開催し、やまがた環境展において人気レシピの表彰、人気料理のふるまい、人気レシピ集の配布を行う。 	循環型社会推進課
20	やまがた山水百景魅力アップ事業ほか	「里の名水・やまがた百選」 優れた湧水を「名水」として選定し、広く情報発信するとともに湧水の活用を促進する。	水大気環境課
		「やまがた百名山」 自然環境の理解促進や誘客促進を図るため、本県山岳の魅力向上に向けた多様な取組みと、登山者の受入態勢整備、学生ボランティアの山体験による地域づくりを推進する。	みどり自然課
		「日本一の滝王国山形」 県観光ポータルサイト「やまがたへの旅」内HPにて本県が日本一多い滝の魅力情報を発信し、地域の環境資源活用促進と保全意識の醸成を図る。	観光立県推進課
21	県立自然博物館管理運営事業	優れた自然に親しみながら、「自然のしくみ」や「自然と人間のかかわり合い」等について理解を深めるとともに自然に親しむマナーを身につけてもらい豊かな人間性の育成と自然保護思想の普及啓発を図る目的で設置された県立自然博物館の管理運営を指定管理者に委託する。	みどり自然課
22	生物多様性戦略推進事業	改訂レッドリストへの掲載種等、本県の希少種の写真展を実施し、本県の貴重な生き物の魅力や価値を県民に伝える。	みどり自然課
23	みどり豊かな森林環境づくり推進事業 森づくりサポート体制推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村や森づくり活動団体等が主体的に取り組む森づくり活動、自然環境保全活動、森や自然とのふれあい活動及び木に親しむ環境づくりを支援する。 ・やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報収集や提供、団体への支援を行うなど、森づくり活動を総合的にサポートする。 	みどり自然課
24	やまがた木育推進事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> ・やまがた木育推進委員会を開催し、やまがた木育の推進について検討を進める。【再掲】 ・子どもの成長に合わせたやまがた木育の教材について、小学校高学年を対象に森林環境学習副教材「やまがたの森林」、ガイドブック及びポケット版教材「森のたんけん手帳」のほか、乳幼児や小学校低学年を対象とした教材も作成・提供する。【再掲】 ・やまがた木育に関する講演会とワークショップを開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及する。【再掲】 	みどり自然課

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
25	むらやま版・木のある生活推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・身近に木に触れる体験を通じて、素材としての木の良さや木を使うことの大切さを伝えることにより、県民に地域材利用の意義や森林への理解を深めてもらい「県民参加の森づくり」の機運を高める。 ・体験教育プログラムの開発と試行等 	みどり自然課 (村山森林整備課)
26	BEST！森づくりリーダー育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の養成を目的として、必要な基礎的知識と技術の習得を目指す講座を開催する。 ・養成講座の参加者及び森づくり活動実施団体等を対象に、最上地域の森林・林業に関する先進的取組みを現地で体験する交流研修会を市町村と連携して開催する。 	みどり自然課 (最上森林整備課)
27	おきたま源流の森づくり活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・森づくり活動フィールドの環境整備（活動準備作業） ・インタープリター（森の案内人）の育成とスキルアップを目的として、必要な知識と技術の習得を目指す講座を開催する。 	みどり自然課 (置賜森林整備課)
28	出羽庄内公益の森づくり事業	庄内の海岸砂丘林を多様な主体の協働により保全し将来に引き継ぐこと並びに森林を守り育てる意識の醸成をはかることを目的に、森林ボランティア団体との意見交換、森林ボランティア活動の支援、森林環境教育の支援などに継続して取り組む。	みどり自然課 (庄内森林整備課)
29	学校・家庭・地域の連携協働推進事業 (市町村補助)	放課後子ども教室において、自然体験活動に関わるプログラムの導入を促すために出前講座等の情報提供を行い、活動のより一層の充実を図る。	文化財・生涯学習課
30	少年自然の家における環境教育	少年自然の家の利用者に対し、ニーズに応じた自然体験活動体験プログラムの提供を行う。	文化財・生涯学習課
31	県立博物館における環境教育	本県の「豊かな自然とその恵み」などについての常設展示のほか、「自然学習会」、「自然史セミナー」、「植物観察会」等各種講座や、「ヤマガタダイカイギュウと人魚たち」等の特別展を開催する。	文化財・生涯学習課
32	飛島を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の自立支援のための個に応じた体験型環境教育プログラムの完成を図る。 ・飛島を教材とした宿泊型・体験型の環境学習を実施する。 ・体験型環境教育プログラムの有効性の検証を行う。 児童生徒16名と支援者7名が参加した。	文化財・生涯学習課
33	未来の科学人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館等が主催する科学教室にサイエンスインストラクターを派遣する。 ・科学教室等を開催している県内の団体との情報交換、連携を推進する。 ・科学体験が出来るイベントである「青少年のための科学の祭典in山形」を開催する。 	工業戦略技術振興課
34	やまがた的グリーンツーリズム推進事業 教育旅行推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・山形県グリーン・ツーリズム推進協議会を通じて本県におけるグリーン・ツーリズムを推進するとともに、受入体制整備や観光誘客促進等の事業を展開する。 ・山形県の特徴ある教育旅行を推進するため、山形県教育旅行誘致協議会と連携しながら、教育旅行の誘致を行う。 	観光立県推進課

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
35	子ども農山漁村交流プロジェクトによる受入体制整備の支援	小学校が行う農山漁村での長期宿泊体験活動の県内受入を促進するため、国が実施するホームページでの情報発信等を推進する。	観光立県推進課
36	社会貢献活動促進基金活用事業	県民等からの寄附金等をやまがた社会貢献基金に積み立て、その基金を活用し、地域や社会の課題解決に取り組むNPOなどの社会貢献活動を支援する。	県民文化スポーツ課
37	食農体験推進事業	地域や学校の要請に応え、子どもたちの農業体験や郷土料理の伝承教室等へ専門的知識を有する指導者を派遣し、体験機会の充実を支援する。	6次産業推進課
38	多面的機能支払交付金	農業の持続的発展と、農業・農村の多面的機能の発揮に向け、農地や水路などの地域資源を農業者だけでなく地域共同で保全する主体的な地域づくりに対する支援を行う。 (平成30年度 活動組織885(予定))	農村計画課
39	下水道教室の実施	県内4箇所浄化センターにおいて、夏休み親子下水道教室(7月31日～8月3日、参加者158名)、浄化センター施設見学(随時)及び下水道出前教室(随時)を開催する。	下水道課
40	マイロードサポート事業	県管理道路の美化や歩道の除雪等を主体的に行う団体に対し、活動費の助成や表示板の設置を通じた支援を実施する。	道路保全課
41	ふるさとの川愛護活動支援事業	市町村を通じ、地域住民や企業に対してふるさとの川愛護活動事業の周知・宣伝を行い、新規団体の開拓を図る。また、県内4ブロックで交流会を開催し、既存団体の交流促進を図り、活動の活性化を支援する。	河川課
42	きれいな川で住みよいふるさと運動	多くの県民に参加いただくため、市町村や最上川フォーラム等と連携しながら県民に対して積極的な参加を呼びかける。また、平成30年度も県内の小学校に対し、河川学習用品の提供を行う。	河川課
43	港湾施設管理運営事業	リサイクルポートに指定されている酒田港の見学会や海洋センターへの展示等を通じ、循環型社会について学習できる機会を提供していく。	空港港湾課
44	施設見学の実施	県内5箇所の浄水場において、施設見学(随時)を受け入れる。	企業局水道事業課
45	置賜地域地球温暖化対策協議会普及啓発事業	置賜地域の親子等を対象に、環境講座・体験講座「自然素材でリースづくり」を実施する。	総合支庁環境課
46	庄内総合支庁地域ふれあい講座	庄内総合支庁職員による出前講座「地域ふれあい講座」(全34講座)の中に、環境に関する講座(3R、廃棄物、水生生物など)を6講座設定する。	
(4) 人材の育成・活用			
47	地球温暖化対策推進体制整備事業 環境教育普及促進事業	・環境カウンセラー等の資格をもつ方を環境アドバイザー等に委嘱し、活用を図る。 ・地域において、地球温暖化防止に向けた身近な普及啓発活動(個別アドバイス・出前講座・各種事業への参加協力等)を担う地球温暖化防止活動推進員を公募し委嘱する。	環境企画課 環境科学研究センター

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
48	環境教育基盤運営事業	環境地域づくり担い手連携推進セミナーを開催するほか、環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員の派遣を行い、活躍の場を提供する。	環境企画課 環境科学研究センター
49	やまがた絆の森づくり推進事業	山形大学と連携し、大学生の社会人力育成とあわせた環境保全活動の機会を提供する。	みどり自然課
50	森づくりサポート体制推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・やまがた公益の森づくり支援センターにて、森づくりの指導者となりうる地域の人材を発掘し、同センターが運用する人材バンクへ登録することで、円滑な人材活用を図る。 ・やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報収集や提供、森づくりボランティアへの支援を行うなど、森づくり活動を総合的にサポートする。【再掲】 ・森づくり報告会を開催し、森づくり活動を行う団体、市町村、企業間の情報・意見交換会の機会を創出する。 	みどり自然課
51	やまがた木育推進事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> ・やまがた木育推進委員会を開催し、やまがた木育の推進について検討を進める。【再掲】 ・子どもの成長に合わせたやまがた木育の教材について、小学校高学年を対象に森林環境学習副教材「やまがたの森林」、ガイドブック及びポケット版教材「森のたんけん手帳」のほか、乳幼児や小学校低学年を対象とした教材も作成・提供する。【再掲】 ・やまがた木育に関する講演会とワークショップを開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及する。【再掲】 	みどり自然課
（5）プログラムの整備			
52	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の環境資源や地域の人材を指導者として活用し、様々な環境分野に関して、子どもの考える力や行動する意欲を養う、学ぶ機会を提供する環境学習プログラムを3テーマ作成する。【再掲】 ・指導者派遣を含むプログラムの活用により、学校や学校以外の活動の場における環境教育の充実を図る。【再掲】 	環境企画課 環境科学研究センター
53	やまがた木育推進事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> ・やまがた木育推進委員会を開催し、やまがた木育の推進について検討を進める。【再掲】 ・子どもの成長に合わせたやまがた木育の教材について、小学校高学年を対象に森林環境学習副教材「やまがたの森林」、ガイドブック及びポケット版教材「森のたんけん手帳」のほか、乳幼児や小学校低学年を対象とした教材も作成・提供する。【再掲】 ・やまがた木育に関する講演会とワークショップを開催し、やまがた木育の考え方を県民に広く普及する。【再掲】 	みどり自然課
（6）情報の提供			
54	環境教育基盤運営事業	県のHP・ブログ・ツイッターを活用し、環境に関する情報発信を行っていく。	環境企画課 環境科学研究センター
55	山形県環境教育指針の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・山形県環境教育指針の周知を図る。 ・教育センターのWebページに環境教育指針及びその概要版リーフレットを掲載する。 	義務教育課 高校教育課 教育センター

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
(7) 各主体の連携			
56	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	「笑顔で省エネ県民運動」の展開に合わせて、関係団体や地球温暖化防止活動推進員と連携し、家庭、事業所及び自動車のアクション事業への県民の参加を促進し、省エネ、節電、エコドライブ等の取組みを通して地球温暖化防止の低炭素社会の構築の意識を醸成する。【再掲】	環境企画課
57	環境教育基盤運営事業	環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワーク化を図る。	環境企画課 環境科学研究センター
58	循環型社会形成推進事業	平成30年7月に「ごみゼロやまがた推進県民会議」総会を開催し、ごみゼロやまがた推進プランの達成状況の確認や検証を行うとともに、県民運動の展開方針等に関して意見交換を行う。また、平成31年2～3月に県民部会・産業部会を開催する予定としている。	循環型社会推進課
59	やまがた緑県民会議	県民各層の代表者で構成する「やまがた緑県民会議」を開催し、やまがた緑環境税活用事業に対する評価、効果の検証、施策の提案等を行う。	みどり自然課
(8) 環境教育の更なる改善に向けた調査研究			
60	環境教育普及促進事業	環境省が実施する「環境教育研修」や(公財)日本環境協会が開催する「こどもエコクラブコーディネーター説明会」等に職員を派遣して、県外の環境教育に関する情報収集や担当者との意見交換等を行い、環境学習プログラム作成における参考にしていく。	環境企画課 環境科学研究センター
2 職場における環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組			
61	山形県環境保全協議会との協働事業	<ul style="list-style-type: none"> 山形県環境保全協議会と連携して講演会やCO₂削減セミナーを開催し、環境や省エネに関する情報を提供及び共有を図る。 「山形県環境保全推進賞」(保全協主催)の周知等を行い、環境保全活動の普及を促進する。 	環境企画課
62	山形エコアクション21認証取得の促進	地域事務局と連携のうえ認証取得の推進を図る。	環境企画課
63	省エネルギー対策推進事業	登録事業所が省エネの取組計画を立て、取組みを実践し、取組結果を報告し、次の改善につなげるPDCAサイクルにより、省エネなどの取組みを進める。	環境企画課
64	エネルギー使用合理化推進事業	実地確認や省エネ研修会の開催等により、県関係施設における省エネの普及啓発・推進に努める。	環境企画課
65	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 県環境科学研究センター環境情報棟で、環境に関する相談への対応や図書、ビデオ、資材等の貸出しを行う。 環境科学研究センターを窓口として県民からの相談や要望に応じ、専門的知識を有する環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員を無料で派遣し、環境教育の機会を支援する。 	環境企画課 環境科学研究センター

◆山形県環境教育行動計画に基づく主な施策の実施状況について 《平成30年度事業》

施策体系	事業名	事業内容	担当課
66	やまがた絆の森づくり推進事業	企業が取り組んだ森づくり活動をCO ₂ 吸収量等に換算して認証する。	みどり自然課
67	森づくりサポート体制推進事業	森づくり報告会を開催し、森づくり活動を行う企業間の情報・意見交換会の機会を創出する。【再掲】	みどり自然課
3 拠点機能の拡充			
68	環境教育基盤運営事業 環境教育普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県環境科学研究センター環境情報棟で、環境に関する相談への対応や図書、ビデオ、資材等の貸出しを行う。【再掲】 ・環境科学研究センターを窓口として県民からの相談や要望に応じ、専門的知識を有する環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員を無料で派遣し、環境教育の機会を支援する。【再掲】 ・県のHP・ブログ・ツイッターを活用し、環境に関する情報発信を行っていく。【再掲】 ・教育委員会と連携し、放課後子ども教室等の指導者研修等の場で環境学習プログラムや環境学習支援団体の周知を行う。 ・環境学習支援団体交流会や環境地域づくり担い手連携セミナーの開催により、情報交換の機会を提供しネットワーク化を図る。【再掲】 	環境企画課 環境科学研究センター
69	県立自然博物館管理運営事業	優れた自然に親しみながら、「自然のしくみ」や「自然と人間のかかわり合い」等について理解を深めるとともに自然に親しむマナーを身につけてもらい豊かな人間性の育成と自然保護思想の普及啓発を図る目的で設置された県立自然博物館の管理運営を指定管理者に委託する。【再掲】	みどり自然課
4 体験の機会の場の認定			
70	環境教育基盤運営事業	環境学習を提供する企業及び団体を環境学習支援団体に認定するとともに、県のHP等により情報提供し、活用を促進する。	環境企画課 環境科学研究センター
5 情報の積極的公表			
71	環境白書の作成	山形県環境白書を作成し、県のHPで公表するとともに、県内学校等へ配布する。	環境企画課
72	環境教育普及促進事業	県のHP・ブログ・ツイッターを活用し、環境に関する情報発信を行っていく。【再掲】	環境企画課 環境科学研究センター
6 国際的な視点での取組			
73	環境教育普及促進事業	ネイチャーゲーム指導資格のある環境アドバイザーを委嘱し、要望に応じ指導者として派遣する。	環境科学研究センター
74	フォローアップ研修	教職2年次・3年次研修（フォローアップ研修）において、NPO法人と協力しながら「ESDの授業づくり講座」を実施する。【再掲】	教育センター